

東北メディカル・メガバンク機構(ToMMo)倫理委員会
議事要録

【日時】2016年9月26日(月)16:00~19:10

【場所】東北メディカル・メガバンク棟3階 小会議室1

【出席者】呉委員長

田邊、長神、菊谷、高井、境田、松居、山崎、福與、圓増、石垣、小川、三成
の各委員

【欠席者】なし

【議事】

1. 倫理委員会(平成28年7月25日開催)議事要録の確認について

委員長から、事前に配付した議事要録(案)について説明の後、諮り、承認された。

2. 持ち回り審査について

委員長から、持ち回り審査の結果について報告した。

1) 受付番号2016-21

実施責任者:菅原 準一 教授(東北メディカル・メガバンク機構)

課題名:妊娠高血圧症候群における新規バイオマーカー開発に関する研究

判定:承認する

2) 受付番号2016-22

実施責任者:山本 雅之 教授(東北メディカル・メガバンク機構長)

課題名:子宮内環境因子と遺伝的背景に着目した Great Obstetrical Syndromes
(GOS)の病態および原因究明

判定:承認する

3) 受付番号2016-23

実施責任者:山本 雅之 教授(東北メディカル・メガバンク機構長)

課題名:東北メディカル・メガバンク事業 MRI追加検査

判定:承認する

4) 受付番号2016-24

実施責任者：川目 裕 教授（東北メディカル・メガバンク機構）

課題名：ゲノムコホート研究における個人への遺伝情報の回付に関するパイロット
研究

判定：承認する

3. ヒトを対象とする医学の研究及び臨床応用についての倫理審査の申請について

1) 受付番号2016-25

実施責任者：山本 雅之 教授（東北メディカル・メガバンク機構長）

課題名：ヒト全ゲノム解析に基づく高精度の住民ゲノム参照パネルの作成

判定：承認する

主な審議の内容：

- ・個人情報保護の記載の仕方を通例通りに改めること。

2) 受付番号2016-26

実施責任者：山本 雅之 教授（東北メディカル・メガバンク機構長）

課題名：東北メディカル・メガバンク事業 三世代コホート調査

判定：承認する

主な審議の内容：

- ・個人情報保護の記載の仕方を通例通りに改めること。
- ・インフォームド・コンセントの記載で修正ミスがあるので改めること。

3) 受付番号2016-27

実施責任者：山本 雅之 教授（東北メディカル・メガバンク機構長）

課題名：多因子疾患の個別化予防・医療を実現するための公開統合ゲノム情報基盤
の構築

判定：再提出

主な審議の内容：

- ・疾患研究とデータベース構築研究を明確に分けた申請とすること。
- ・公開ゲノム基盤と合致しない一部の解析は分離した記載とすること。
- ・公開ポリシーやバイオバンクとの関係についての記載を行うこと。
- ・個人情報保護の記載の仕方を通例通りに改めること。

4) 受付番号2016-28

実施責任者：山本 雅之 教授（東北メディカル・メガバンク機構長）

課題名：メタボローム解析による標準パネルの作成と、代謝環境に影響を与える遺伝環境要因の探索

判定：承認する

主な審議の内容：

- ・調査に関わる名称について、他との統一をはかるなどわかりやすいものとする
- こと。
- ・バイオバンク関連の記載を、おおもとのバイオバンクの計画と整合性・統一性のあるものとする
- こと。

5) 受付番号 2016-29

実施責任者：戸子台 和哲 助教（東北メディカル・メガバンク機構）

課題名：生体肝移植後リンパ増殖性疾患の全国調査

判定：承認する

主な審議の内容：

- ・東北メディカル・メガバンク計画と直接的な関係のない案件であり、診療科サイトなどでの情報公開が望ましい。

6) 受付番号 2016-30

実施責任者：鈴木 洋一 教授（東北メディカル・メガバンク機構）

課題名：小児の細菌感染症重症化の遺伝要因の研究

判定：承認する

主な審議の内容：

- ・参加者向けの文書等が優れた構成となっている。

以上